

令和7年7月28日

報道機関 各位

帯広市 経済部 商業労働室 商業労働課長

令和7年度「帯広市元気な中心市街地づくり促進事業」採択者の決定 及び2次募集の開始について

帯広市は、中心市街地における魅力的な目的地形成やにぎわいの創出に寄与する意欲的な事業者を支援し、中心市街地の活性化を図る「帯広市元気な中心市街地づくり促進事業」を実施しており、本年度は審査の結果、下記の事業者を採択しましたのでお知らせします。

なお、今回の採択の結果、予算に残余が生じたことから、2次募集を行うことにしたので併せてお知らせします。

記

1 採択事業者①

事業者名：豊川 純子

事業実施場所：帯広市西3条南10丁目16

事業名：ポンチセ移転・店舗規模拡大 帯広から世界に発信するアイヌ文化

採択金額：1,897,000円

事業内容

- ・事業者は北の屋台にて2020年に、十勝初、北海道で3軒目のアイヌ料理店を開業。気軽にアイヌ文化に触れられる場所を目指して現在まで営業している。
- ・本取組は、北の屋台から移転し、新店舗で地域住民と観光客が自然に交わり、食と文化の両方を誰もが気軽に楽しめる場の提供を行う。また、夜の居酒屋営業だけでなくランチ営業も開始する。
- ・新店舗では店内でアイヌ音楽や舞踊などのライブ等を行うほか、観光・インバウンドに向けたワークショップ、文化体験を実施する。
- ・本取組を通じて、飲食・文化・体験が融合した複合的な空間として、帯広の中心市街地での新たな魅力の創出に取り組む。

2 採択事業者②

事業者名：株式会社ふく井ホテル 代表取締役 林 佑太

事業実施場所：帯広市西1条南11丁目19

事業名：まちなか居場所プロジェクト ～ふく井ホテル ロビーの新たな役割～

採択金額：1,839,000円

事業内容

- ・事業者は帯広駅前唯一、自家源泉掛け流しの天然モール温泉大浴場を有する老舗ホテルを運営しており、近年モール温泉を活用した足湯イベントや温泉宅配サービスを通じ、地域資源を活かした地域活性化に取り組んでいる。

- ・本取組はホテルロビースペースを活用し、宿泊者だけでなく、学生、観光客、地域住民など、誰もが気軽に立ち寄れる“ひらかれた居場所”を創出する。
- ・本事業では、ホテルロビーを開放し、学生向けのプレゼンや授業スペースとして活用するほか、飲食店による宿泊者向けPRやポップアップ販売・展示ができるスペースとできるようリニューアルし、ホテルロビーを「滞在・交流・発信拠点」とする。
- ・本取組を通じて、地域のにぎわい再生による中心市街地の活性化に取り組む。

3 二次募集について

- ・募集期間 令和7年7月28日（月）～9月30日（火）
- ・補助金限度額 126万円
- ・補助率 審査点80点以上は1/2、審査点70点以上80点未満は1/3
- ・補助対象経費 店舗改装費（解体工事費、設計費、デザイン委託費、機械購入費、器具購入費、備品購入費等）

問い合わせ先

経済部 商業労働室 商業労働課 商業経営係
担当：土森 電話 65-4164